



共通第11号様式(第17条第1項)

平成28年度 補助金等実績報告書

平成28年6月17日

函館市長 工 藤 壽 樹 様

〒041-0852

住 所 函館市鍛冶1丁目2-3

補助事業者等

団体名 函館日韓友好親善協会

代表者氏名 会長 福島 憲成

補助事業等の名称 グローバル次世代リーダー平和フォーラム2016学生派遣事業

平成28年4月25日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成28年5月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 118,000 円

補助金等領収済額 金 118,000 円

補助金等領収未済額 金 0 円

補助事業等の実績書

名 称	グローバル次世代リーダー平和フォーラム2016 学生派遣事業
開 催 期 日	＜フォーラム開催期間＞ 平成28年5月12日～平成28年5月15日
開 催 場 所	キンテックス 第2展示場 408号（韓国京畿道一山西区大化洞 2600）
主 催 者， 共 催 者 お よ び 後 援 者 等	フォーラムの主催：高陽市 学生派遣主体者：函館日韓友好親善協会
参 加 人 員	大学生 4名
補 助 事 業 等 の 内 容	<p>5/13・グローバル次世代リーダー平和フォーラム2016 テーマ「世界平和定着のための 次世代グローバルリーダーの役割」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加メンバー間の交流活動 ・高陽市大化高校訪問・交流活動 ・合同歓迎晚餐 <p>5/14・韓国文化体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高陽国際花博覧会視察 ・ラフェスタ見学・ショッピング ・次世代グローバルリーダー平和ネットワーク活性化討論会 <p>参加都市（主催地除く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビンジョウ市（中国），クンミン市（中国）， ・ホーチミン市（ベトナム），函館市（日本） 計3か国
補 助 事 業 等 の 実 施 に よ る 効 果	高陽市ほか計3か国4都市からの同世代の参加者とのディスカッションや親善交流，高陽市内の学生との交流，学校訪問，韓国文化体験，高陽国際花博覧会の見学など充実した交流プログラムにより，参加者同士の交流が深まり，本市学生の国際意識の涵養につながった。
備 考	

- （注）
1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
 3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
参加者負担金	237,280	237,280	237,280	237,280	0	0	
市補助金	118,000	118,000	118,000	118,000	0	0	
合 計	355,280	355,280	355,280	355,280	0	0	

支出の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
渡航費	272,280	272,280	272,280	272,280	0	0	
宿泊料	63,000	63,000	63,000	63,000	0	0	
海外保険料	20,000	20,000	20,000	20,000	0	0	
合 計	355,280	355,280	355,280	355,280	0	0	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
5. その他必要と認めた書類を添付すること。

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち、 補助対象事業		
参加者負担金	237,280	237,280	59,320×4人	
市補助金	118,000	118,000	函館市国際交流事業活動補助金	
合 計	355,280	355,280		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算（決算）書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

決算額内訳一覧

(支出の部)

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち、 補助対象事業		
渡航費	272,280	272,280	函館-羽田-金浦 往復 @68,070×4人	NO.1
宿泊料	63,000	63,000	@7,000×3泊×3人 ※リーダー1名分高陽市負担	NO.1
海外保険料	20,000	20,000	@5,000×4人	NO.2～3
合 計	355,280	355,280		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算（決算）書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。